

はつ くつ ちよう さ まな

発掘調査を学ぼう

いせき 遺跡(地面に残された、昔の人々の暮らしの「あと」)を調べることを、発掘調査といいます。発掘調査することによって、昔の人々の生活などの様子を知ることができます。

発掘調査の種類

がくじゅつけうちょうさ ①学術調査…重要な遺跡を対象に、考古学の研究を目的として、遺跡ができるだけ残すように調査します。

きんきゅうつけuchiょうsa ②緊急調査…建物や道路などの工事で、失われてしまう遺跡を記録として残すため調査します。



②の緊急調査が全体の
9割以上を占めるんじゃ!

現地調査で行うこと

①表面の土の除去



遺跡の上を覆っている新しい土を取り除きます。

②遺構の確認、掘り下げ



遺跡が残る地層(深さ)まで掘り下げ、
遺構(建物の跡など)を調べます。

③記録



写真の撮影や平面図・断面図の作成をします。



調査した遺跡は
二度と元には
戻らないので
慎重に記録するんじゃ

④遺物の取り上げ



遺物(昔の人が作ったものなど)を記録後、取り上げます。



遺構や遺物は写真を撮ったりもするよ!



遺跡は埋まっていた方がよく残るので学術調査では埋め戻すんじゃ



整理調査で行うこと

現地調査で記録した図面や

写真を整理するとともに、
出土した遺物を調査して、
分かったことをまとめます。



遺物は、袋詰めし、出土した場所や
地層、年月日などを書いたラベルを
付けて持ち帰るんじゃ



①洗浄



土などをあらおとし、遺物をきれいにします。

②注記

ラベルの内容
(遺跡名や
出土場所など)を
遺物に記入します。



③接合

④実測・拓本

遺物を作図し、
模様を写し取ります。

割れてバラバラの
破片を接着剤で
くっつけます。



パズルみたいで
時間がかかるんじゃ



発掘調査から分かること

●いつごろの遺跡なのか

遺物や遺構から、遺跡の年代が分かります。

●どのような場所だったのか

集落跡(ムラ)のほか、貝塚(ゴミ捨て場)や古墳(お墓)、城跡など、どのような使い方をされていた場所かが分かります。

●どのような時代・暮らし・社会だったのか

人々がどの時代に、どんな道具を使って、どのような生活をしていたかが分かります。その時代の地域や社会の様子を知ることができます。

⑤まとめ

発掘調査・整理調査の内容を
本(報告書)にします。



これらを積み重ねることで、
つくば市の歴史や、
日本の歴史が
分かっていくのじゃ!

